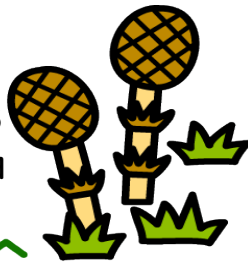




にじいろ

栗生小学校 2年
学年通信 No.25
令和6年3月4日



ありがとう 集会！！

2月22日にありがとう集会が行われました。2年生は、四日市グラウンドでのこいのぼり、どんぐりのおもちゃ作り、町探検で教えてもらったことや思い出に残ったことを発表しました。地域の皆さんには、子どもたちの学習のため、楽しく学べる場をたくさん作っていただきました。本当にありがとうございました。そして、今後ともよろしくお願いいたします。



<子どもたちの日記>

ぼくがありがとう集会でがんばったことは、大きな声で言うことです。大きな声で言うと、ちいきの人も聞こえやすいからです。そして、目線もきよるきよるしないようにがんばりました。

きったか たくみ

わたしがありがとう集会でがんばったことは、二つあります。一つ目は、目線です。ちいきの方を見て言うことはとても大切からです。二つ目は、礼です。れんしゅうのときに、先生がアドバイスをしたことをいしきました。せすじをのばしてきれいな礼ができるようにがんばりました。

栗本 すず

わたしがありがとう集会でがんばったことは、きんちようしてもがんばって言ったことです。理由は、ちいきの方に年間ありがとうという気持ちをつたえたいからです。だから、三年生になっても、ちいきの方から教わったことを新しい一年生にも教えたいです。

よしうら ひなた

なわとびをしている自分を版画で！

図画工作科「たのしく うつして」の学習で、なわとびをしている自分を画用紙で作り、刷りました。子どもたちは、なわとびをしている自分の写真を見て、顔や腕、足など、1つ1つの大きさや形を考えながら、作りました。版を刷るときには、しっかりインクが版についているか、紙に写っているかを確認しながら、慎重に取り組むことができました。



「本気を出しているぼく」
ぼくは、かけあしとびをしていると見えるように足をまげて作りました。

みやの ひでと

「なわとびの思い出」
ぼくは、手を作ることをがんばりました。とてもむずかしかったけれど、おもしろかったです。

石岡 かずあき

